

R3 ○経営発達支援事業項目・評価一覧表

項目		主な事業内容	実績	自己評価 (S:90~100点、A:75~89点、B:60~74点、C:40~59点、D:40点未満)		備考	評価参考資料	
I 経営発達支援事業の内容							資料番号	
1.地域の経済動向調査に関する事	1	ビッグデータ分析レポート作成	実施済	計画通り達成	S		館内備付供覧中	
	2	小規模企業景気動向調査	実施済	計画通り達成	S		館内備付供覧中	
2.経営状況の分析に関する事	1	経営分析様式の策定（ローカルベンチマーク+α）	実施済	-	-		-	-
	2	経営分析の必要性を学ぶセミナー（一般向け、事業承継予定者向け）	実施済	計画通り達成	S	伴走型補助金事業	事業実績報告書、経営発達支援事業目標進捗管理表	①②
	3	経営分析実施事業所の抽出	実施済	計画通り達成			経営発達支援事業目標進捗管理表	②
	4	経営分析の実施	実施済	計画通り達成			事業実績報告書	①
3.事業計画策定支援に関する事	1	事業計画様式の策定	実施済	-	-		-	-
	2	事業計画策定の必要性を学ぶセミナー（一般向け、起業予定者向け、事業承継予定者向け）	実施済	計画通り達成	S	伴走型補助金事業	事業実績報告書	①
	3	事業計画策定実施事業所の抽出	実施済	計画通り達成	A		経営発達支援事業目標進捗管理表	②
	4	事業計画策定の実施	実施済	計画通り達成	B		事業実績報告書、事業計画実績一覧	①③
4.事業計画策定後の実施支援に関する事	1	フォローアップ様式の策定	実施済	-	-		-	-
	2	フォローアップの実施	実施済	計画通り達成	S		事業実績報告書、事業計画実績一覧	①③
5.需要動向調査に関する事	1	展示会におけるアンケート調査	実施済	一部未達	B	各種展示会活用	事業実績報告書、経営発達支援事業目標進捗管理表	①②⑤⑥⑦⑧
	2	アンケート結果の分析、データ化、事業者へのフィードバック	実施済	一部未達	B	各種展示会活用	事業実績報告書、経営発達支援事業目標進捗管理表	①②⑤⑥⑦⑧
6.新たな需要の開拓に寄与する事業に関する事	1	展示会出展需要者の抽出、リストの整理	一部実施	達成半ば	B	出展案内直接配信制度活用	経営発達支援事業目標進捗管理表	②
	2	販売促進会議・展示会出展支援	実施済	計画通り達成	A	各種展示会活用	経営発達支援事業目標進捗管理表、報告書	①②⑤⑥⑦⑧
	3	商談促進会議・商談会出展支援	実施済	計画通り達成	A	各種展示会活用	経営発達支援事業目標進捗管理表、報告書	①②⑤⑥⑦⑧
II 地域経済の活性化に資する取組		1 福智ブランドアップミーティングの開催	未実施	準備事業として懇談会の実施	B	伴走型支援事業事業	事業実績報告書、経営発達支援事業目標進捗管理表	
III 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力の向上のための取り組み								-
1.事業の評価及び見直しをするための仕組みに関する事	1	福智町商工会経営発達支援計画評価委員会の設置	実施済	R4達成	-		-	-
	2	評価委員会の実施	実施済	R4/5達成予定	S		-	-
	3	評価結果のHPへの掲載	実施済	R4/5達成予定	S		-	-
2.経営指導員等の資質向上等に関する事	1	チーム再編および情報共有	実施済				-	-
	2	資質向上講習	実施済				-	-
	3	定例会議	実施済	随時実施			-	-
3.他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関する事	4	情報交換	都度実施	ほぼ計画通り達成			-	-
自己所見	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな経営発達支援計画初年度として、伴走型補助金を活用して事業を遂行した。</li> <li>経営分析と事業計画についての講習会では、コロナ禍ということで参加人数を制限しながらも、各業界の第一線で活躍する講師を招聘し、様々な学びを得る有益なものとなった。</li> <li>福智町の伝統的工芸品である上野焼を中心に、福智ブランド商品の展示会出展等の販路開拓支援を行い、フォローアップも充実したものとなった。</li> <li>コロナ禍の影響もあり、事業計画策定及び展示会におけるアンケート調査の実施等、一部目標未達の部分もあった。来年度以降、実施方法に改善の余地があると思料する。</li> </ul>							
自己評価	B	S:90~100点、A:75~89点、B:60~74点 C:40~59点、D:40点未満						
評価委員会所見	コロナ禍においても、各種のセミナーや展示会参加など積極的かつ有効な支援を実施している点が高く評価できる。一部の目標未達に関してもコロナ禍の中で、工夫しながら対応した努力が認められる。令和4年度以降、アフターコロナと言われる時代が到来すると思われ、その中で評価事業年度の支援に関する創意工夫を活かしていくことを期待したい。							
評価委員会評価 (最終評価)	A	S:90~100点、A:75~89点、B:60~74点 C:40~59点、D:40点未満						